

# 蕨宿と浦和宿 蕨画塾と浦和画家



蕨市民会館 蕨城址公園に立つ複合施設 設計は前川國男門下で浦和出身の土屋巖(スケッチ:青山恭之)



蕨本陣跡 加兵衛本陣の敷地の一部に建設されたモニュメントで、設計は菊池重郎。谷口吉郎が監修をしている。(スケッチ:青山恭之)

2026年  
3月14日(土)  
14:00~16:30  
(開場 13:30)

埼玉会館 会議棟 3C会議室  
聴講無料(要事前申込・定員100名)

主催:(公財)埼玉県芸術文化振興財団  
協力:美術と街巡り・浦和実行委員会

隣同士の蕨と浦和。近世の宿場の様相の違いや、近代以降の文化的交流等から、それぞれの個性の読み解きを試みます。

## ● 講演

竹田 真依子 (蕨市立歴史民俗資料館学芸員)  
「蕨宿と浦和宿 ～近世後期の大通行を事例に～」

高松 敬 (ヘリテージマネージャー・一級建築士)  
「蕨画塾塾長 長谷秀雄と、戦後蕨画塾で学んだ浦和をゆかりとする面々」

## ● コメンテーター

青山 恭之 (建築家、アトリエ・リング)



蕨市立歴史民俗資料館分館 明治時代に織物の買継商をしていた旧金子吉衛邸。彼は蕨市長を2期務め、弟の徳衛は浦和画家。(スケッチ:青山恭之)

中山道蕨宿模型 江戸時代後期の蕨宿の中心部の町並みを再現(蕨市立歴史民俗資料館)

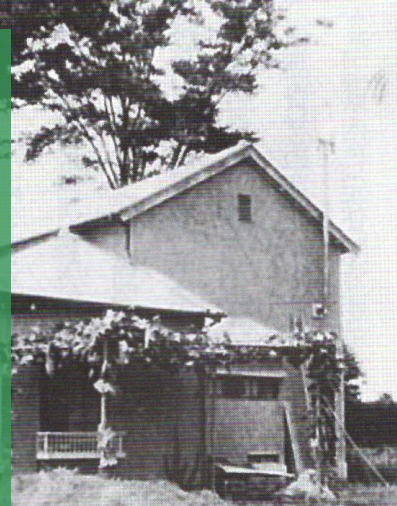


埼玉会館 100周年



5回目となるフォーラム「まち・みち・たてものを、愛でる・いじる・生かす」は、「美術と街巡り・浦和」のイベント・プログラムです。前回(昨年)は、主に大正・昭和初期の浦和・大宮が、台地上にある「高燥の地」として画家をはじめとする文化人たちに注目されてきた歴史を紐解きました。その「浦和画家」たちのうち寺内萬治郎・奥瀬英三などが「蕨画塾」の講師としても活動し、県の美術の普及に尽力してきました。また、明治の教育の黎

明期に蕨は先進的な働きを示し、後の文教都市浦和を導いたのです。さらに遡れば、江戸時代に隣の宿場同士でありながら、浦和と蕨は全く異なる街の構造を示していました。そのことが、現在蕨には何軒もの町屋建築が残されていることにもつながっていると考えられます。江戸期から戦後までの二つの「まち」を見ていくことで、それぞれのアイデンティティが浮き彫りにされればと思っています。(青山恭之)



長谷秀雄自邸 (撮影:昭和7~8年頃)蕨画塾の拠点でもあった ※1

## ● 講演者プロフィール

### 竹田 真依子

(たけだ まいこ)

蕨市立歴史民俗資料館学芸員

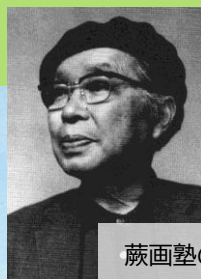
國學院大學文学部史学科卒、同大學大学院文学研究科(博士課程前期)修了。蕨市立歴史民俗資料館学芸員(非常勤)を経て現職。近年では近世後期の蕨宿町並図に関する研究を発表している。

### 高松 敬

(たかまつ けい)

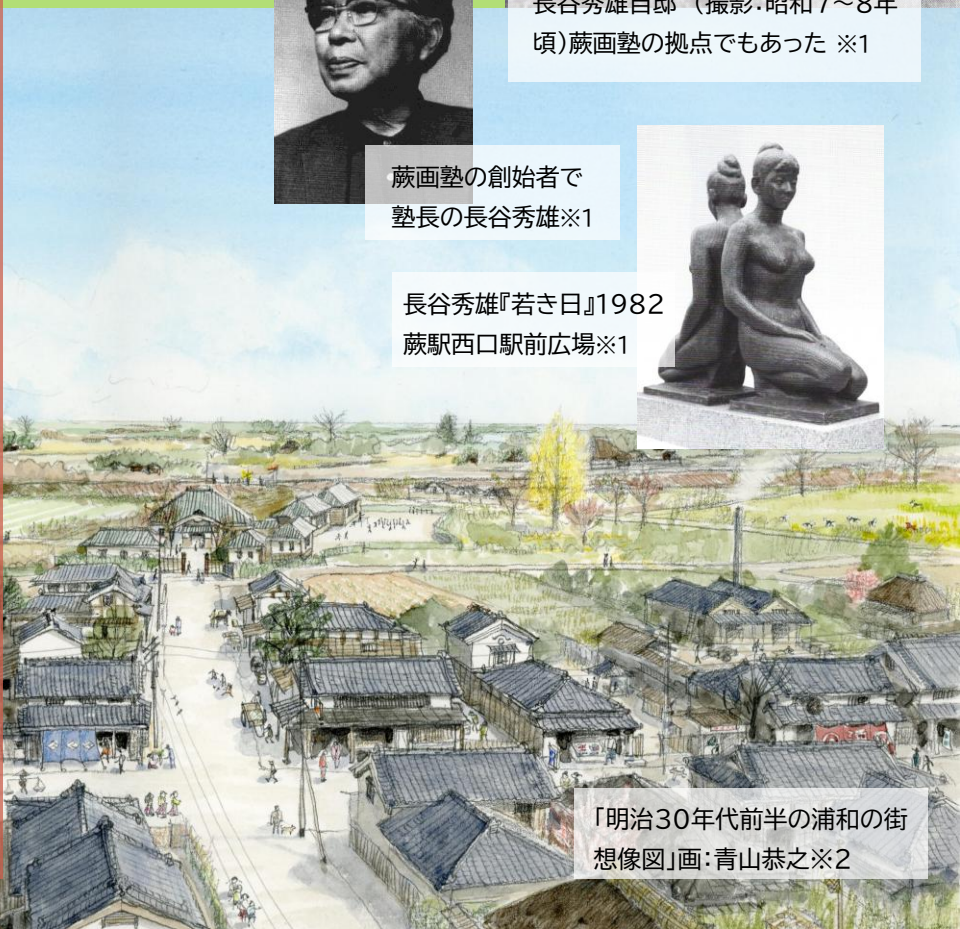
一級建築士、ヘリテージマネージャー  
t・t design

工学院大学大学院建築学専攻修士修了。埼玉県内に現存する奉安殿建築やその他の近現代建築物、埼玉ゆかりの建築家 室岡惣七、浜名源吉、宇野俊一、二本松孝蔵、北村甲子之助、土屋巖、三浦功、蕨市に現存する住宅営団三和町住宅地、蕨をゆかりとする芸術家 長谷秀雄、金子徳衛、刀根研二、牛越誠夫、飯塚章の調査にあたる。



蕨画塾の創始者で塾長の長谷秀雄※1

長谷秀雄『若き日』1982  
蕨駅西口駅前広場※1



「明治30年代前半の浦和の街想像図」画:青山恭之※2



明治初期の蕨・浦和・戸田地域の教育に尽力した石川直中※2

#### 出展

※1:『蕨市立歴史民俗資料館研究紀要』第20号

※2:『さいたま市立高砂小学校開校百五十周年記念誌』



## 参加申込方法

聴講無料 定員100名 申込期間;2月8日(日)から定員に達した時点で締め切らせていただきます。

●申込みフォームでのお申込み QRコードよりご利用ください。

●メールでのお申込み 下記①~⑥を明記のうえお申込みください。

①氏名(漢字) ②氏名(フリガナ) ③電話番号 ④メールアドレス

⑤人数 ⑥同行者氏名 送付先:info-kaikan@saf.or.jp

※件名に「3/14フォーラム参加申込」とお書きください。

●窓口でのお申込み

埼玉会館B1F受付にて申込用紙にご記入ください。受付時間:休館日を除く 10:00~19:00

※最新情報は、埼玉会館ホームページをご覧ください。



## 埼玉会館 SAITAMA HALL

〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4  
お問合せ Tel;048-829-2471(代)

休館日を除く 10:00~19:00

Mail ; info-kaikan@saf.or.jp

<https://www.saf.or.jp/saitama>

電車でのアクセス JR 宇都宮線・高崎線・京浜東北線・湘南新宿ライン 浦和駅(西口)下車 徒歩6分

